

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第1部門第1区分

【発行日】平成18年4月20日(2006.4.20)

【公開番号】特開2000-245494(P2000-245494A)

【公開日】平成12年9月12日(2000.9.12)

【出願番号】特願平11-57740

【国際特許分類】

C 1 2 P 13/02 (2006.01)

【F I】

C 1 2 P 13/02

【手続補正書】

【提出日】平成18年3月3日(2006.3.3)

【手続補正1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】特許請求の範囲

【補正方法】変更

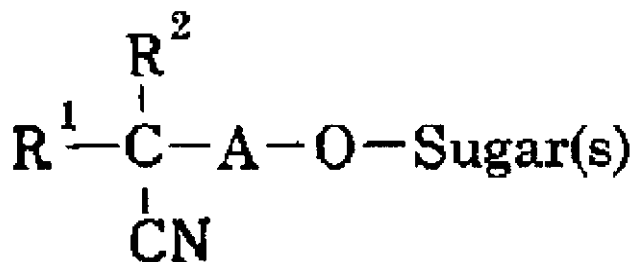
【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】 下記一般式(I)で表される、シアン配糖体をニトリルヒドラーターゼと反応させ、シアン配糖体のシアノ基をアミド基に変換する方法。

一般式(I)：

【化1】



[式中、 R^1 及び R^2 は、同一又は異なって水素原子、ヒドロキシル基、置換若しくは非置換のアルコキシ基、置換若しくは非置換の炭化水素基又は置換若しくは非置換の単糖若しくはオリゴ糖を表し、 R^1 及び R^2 は相互に結合して環を形成していてもよいし、一緒になって置換又は非置換のメチレン基を形成していてもよく、また、Aは直接結合又は置換若しくは非置換の2価の炭化水素基若しくはオキシー炭化水素基を表し、Aと R^1 又は R^2 とは相互に結合して環を形成していてもよいし、一緒になって置換又は非置換のgem型の2価の炭化水素基又はオキシー炭化水素基を形成していてもよく、また、Sugar(s)は置換又は非置換の単糖又はオリゴ糖を表す。]

【請求項2】 前記シアン配糖体が、植物由来のシアン配糖体であることを特徴とする、請求項1記載の方法。

【請求項3】 前記シアン配糖体が、バリン、イソロイシン、ロイシン、フェニルアラニン、チロシン及びシクロペンテニルグリシンからなる群より選ばれるアミノ酸に由来するシアン配糖体であることを特徴とする、請求項2記載の方法。